

令和3年度第4回月形町地域拠点施設整備等審議会の開催結果

開催日時 令和3年11月30日（火）午後5時30分～午後7時30分
開催場所 月形町役場大会議室
出席委員 出席委員13名、欠席委員3名（廣野副会長、西山委員、松浦委員）
傍聴者 1名
月形町 五十嵐課長、竹内課長補佐、新道係長、山本主任

1 開 会 竹内課長補佐

2 挨 拶

（福井会長）忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。前回、町長から、審議会で道の駅と拠点施設について審議いただき答申を出してほしいとあいさつがありました。今日から本格的に審議して行きたいと思いますので、活発なご意見をよろしくお願いします。

3 議 件

（1）道の駅の整備について

ア 近隣市町村の道の駅の状況について（竹内課長補佐から説明）

イ 審議の進め方、スケジュールについて（五十嵐課長から説明）

（松山委員）前回答申したときは、小中一貫校の話は未定だったと思いますが、現状は小学校を移転し、一貫校になると考えていいでしょうか。決まっていれば構想なども作りやすく、審議もスムーズにいくと思います。

（五十嵐課長）義務教育学校の検討については、教育委員会で義務教育学校の審議会を設置し、その中で審議されています。その審議会から3月頃に答申をもらい、決まっていきたいと思います。

（福井会長）義務教育学校については、前向きに議論されていると考えていいでしょう。

スケジュールについてですが、12月も審議会を開催し、町の財政の話をしていくこととなります。

ウ 協議事項（新道係長から説明）

（中村委員）道の駅の単独型と一体型について、皆楽公園のように国道から離れてしまうと単独型となるのでしょうか。

（竹内課長補佐）一体型とは、道路管理者と自治体が共同で整備するもので、単独型は自治体が全て整備する方式です。開発局との協議では、皆楽公園での一体型は難しいとされていますので、単独型での整備となることが見込まれます。

（梅木委員）一点確認した方がいいことがありまして、議論する点をちゃんと押さえないと比較の意味がなくなるので、前回資料の道の駅の目指す姿「道の駅整備により産業、観光、地域活動を活性化し町を元気にする観光拠点の実現」というのがあるので、この目標がずれてしまうと議論しても意味がないと思うので、この目標を意識して議論をお願いします。

→ 道の駅の整備場所について、2グループに分かれ審議を行った。

（福井会長）グループ内で議論されたことについては、事務局でまとめてもらい、次回審議会で検討していくこととします。

(2) 令和4年度審議について（新道係長から説明）

（福井会長）4月からは拠点施設の審議になります。講師やコーディネーターなどを交えて進めていくことも検討します。

(3) その他

（五十嵐課長）この審議会はいろいろなところから注目されているようでして、委員の皆さんにもご苦労をおかけしています。本日審議いただいた内容で何かが決まったわけではありません。今後お示しします町の財政推計から、こういった形ではできないということもあるかと思えます。やるにしても後年になったりすることもあると考えています。整備に係る財源についても、国や道などに相談しているところですので、これらのことから総合的に判断していただきたいと思っています。